供用開始年月日 処理区域内人口

平成18年度

計算期間

1, 202人 令和8年度~10年度

(3年間)

						Ц	以入の部		
項					目	最近1箇年	投資•財政計画	公費負担分	使用料対象収支
						間の実績	計上額(A)	(B)	(A)-(B)
/±			44		()()	千円	千円	千円	千円
使		用	料		(X)	11,610	13,792		13,792
受	託	エ	事	収	益	0			0
そ	の ft				他	7	2		2
合					計	11,617	13,794	0	13,794

台				Ē	計	11,617	13,794	0	13,794
						支	出の部		
							金	額	
項				ŀ	目	最近1箇年 間の実績	投資·財政計画 計上額(A)	公費負担分 (B)	使用料対象収支 (A)ー(B)
	人	給		‡	料	千円	千円	千円	千円 0
	件費	 諸	手	<u> </u>	当				0
		 福	 利		 費				0
管渠費	修		<del>善</del> 繕		費	0	1,000	0	1,000
	材		料		費			0	0
	路	面	復	旧	費				0
	委		託	X	料	1,673	0	0	0
	そ		の	ſ	他	872	1,035	0	1,035
小				į	計	2,545	2,035	0	2,035
	人	給		¥	料				0
	件	諸	手	Ì	当				0
. 0	費	福	利	Ī	費				0
ポン	動		力	Ī	費				0
プ	修		繕	Ī	費				0
場費	材		料	Ī	費				0
,	薬		品	Ī	費				0
	委		託	¥	料				0
	そ		の	1	他				0
小				Ī	計	0	0	0	0
	人	給		¥	料				0
	件	<u>給</u> 諸	手	3	当				0
	費	福	利	Ī	費				0
処	動		カ		費	5,018	4,919	0	4,919
処理場費	修		繕		費	0	0	0	0
			料		費				0
	薬		品		費			0	0
	委		託		料	15,178	15,178	0	15,178
	そ		の		他	74	471	0	471
小					計	20,270	20,568	0	20,568
_		給			料			0	0
般	件費	諸	手		当			0	0
管		TEE	利		費			0	0
тш		或下水道管			-				0
	委		託		料	463	464	0	464
	そ		の		他	19	9	0	9
小					計	482	473	0	473
資	支	払			息			0	0
資本費	減		償		費	28,948	17,928		17,928
	企	業債	取		費	22.2.4	17.00		0
小		£1	L		計	28,948	17,928		17,928
合		計		('	Y)	52,244	41,003	0	41,003
資 産 維 持 費 ( Z ) 2,120									
使用料対象経費(Y)+(Z) 43,123									

(X)/((Y)+(Z))\*100=0.32

<使用料水準についての説明> 令和6年度において料金改定を行ったことにより経費回収率は増加しているが、回収率100%を下回っている。

<sup>1</sup> 投資・財政計画計上額(A)欄は、直近の料金算定期間内における平均値を記載すること。 2 起債償還額が減価償却額を超えるときは、当分の間、その差額を一般管理費のその他の欄に記載して差し支えないこと。 3 資産維持費は、将来の更新需要が新設当時と比較し、施工環境の悪化、高機能化(耐震化等)等により増大することが見込まれる場合に、使用者負担の期間的公平等を確保する観点から、実体資本を維持し、サービスを継続していくために必要な費用(増大分に係るも の)を、適正かつ効率的、効果的な中長期の改築(更新)計画に基づいて算定し、計上するもの。そのため、資産維持費(Z)欄は、「下水道 使用料算定の基本的考え方(2016年度版)」(公益社団法人日本下水道協会)を参考に、所有している資産の規模、経営環境等の実情に 応じ、料金算定に適切に反映すべき費用を記載すること。